

試験船「島根丸」代船建造事業

(昭和50年度～51年度継続事業)

浅 中 正 祿
山 崎 繁

1. 目 的

旧試験船島根丸(鋼船 106.73トン ディーゼル 320馬力)は昭和36年8月竣工し、沖合漁場開発に伴う各種漁業試験及び、海洋調査に従事し、特に沖合イカ釣漁場の開発等にはバイオニアの活躍をしたが、船令15年に達し船体、諸設備が老朽化したのでこれが代船として新鋭、島根丸(139.06トン 770馬力)を建造した。

2. 一般計画及び本船の特長

船体は鋼製とし、長船首楼を有する一層甲板型船とし、充分な復原性能及び耐航性を有するとともに快適且つ衛生的な居住設備を有するものとした。推進機関は高速ディーゼルエンジン1基1軸とし可変ピッチプロペラを装備するとともに、各種調査時に於ける操船を容易にするため船首部にサイドスラスターを装備する。

操船、漁撈作業及び観測作業が少数の人員で容易に行なわれるよう設備全般にわたり極力集中配置、集中操作方式を採用し、各漁撈機器、航海計器、観測機器及びその他の設置機器類はすべて最新式のものを採用した。

機関部の機関、機械類の運転は12時間無人化を目標とし、点検整備は12時間毎に必要な応じて行なうものとした。このため各機械類は信頼性、耐久性が高く、且つ機器配置及び諸機装はこの主旨にそったものとした。

無線通信装置は、特注ラック型式とし殆んどの機器類を一括組み込みスペースの節約及び操作の容易性を考慮した。

3. 建造工事経過

建造工事費	284,000,000円
基本設計	東京設計研究所
造船所	若松造船株式会社

詳細設計 若松造船株式会社

昭和51年1月16日 設計委託 東京設計

昭和51年3月6日 設計完成

昭和51年4月26日 島根県水産試験場漁業試験船建造工事入札執行，落札者 北九州市若松区北浜1丁目9番2号 若松造船株式会社 落札金額 284,000,000円

昭和51年5月1日 工事請負額を締結

昭和51年7月20日 起工式挙行

昭和51年10月15日 進水式挙行 「島根丸」と命名される。

昭和51年11月16日 海上公試運転を実施 諸性能試験の結果，設計どりの良好な性能を確認された。

昭和51年11月29日 完成 引渡式挙行される。午前11時30分島根県旗掲揚す。

4. 島根丸完成要目

1. 一般

船主	島根県		
船種	漁業試験船		
船型	長船首楼付一層甲板型		
資格	第3種漁船		
船級	JG		
適用法規	船舶法関係法令 船舶安全法関係法令 電波法関係法令 漁船法関係法令		
登録	船籍港	船舶番号	番号符号
	松江市	115572	7L1J
期日	起工	進水	引渡
	昭和51年7月20日	昭和51年10月15日	昭和51年11月29日

2. 主要寸法

長さ	全長	34.60 m	
	垂線間長	29.00 m	登録 29.15 m

巾	型	6.50 m	登録	6.50 m
深さ	型	2.80 m	登録	2.80 m
吃水	型	2.530 m		

3. 噸 数

	日 本 政 府
総 噸 数	139.06 T
純 噸 数	38.26 T

4. 載 貨 重 量

		乾 舷	吃 水	載 貨 重 量	排 水 量
夏 期	S	0.309 m	2.789 m	79.84 t	325.13 t
淡 水	F	0.264 m	2.784 m	79.90 t	325.19 t
				トロール漁業の 場合を示す	

5. 容 積

漁 船 容 積		ベ ー ル	27.01 m ³
		グ レ ー ン	23.26 m ³
タ ン ク 容 積	燃 料 油	100%	52.18 m ³
	清 水	100%	17.12 m ³
	パ ラ ス ト 水	100%	
	潤 滑 油	100%	2.77 m ³
	油 圧 油	100%	1.18 m ³

6. 甲板間高さ等

舷 弧	A P において 0.751 m (曲線) F P において 0.503 m (曲線)
梁 矢	上甲板および船首楼甲板 0.130 m (円弧)
甲 板 間 高 さ	上甲板～船首楼甲板 2.00 m 船首楼甲板～ウインチ操作室頂部 2.00 m 船首楼甲板～航海船橋甲板 1.00 m 航海船橋甲板～羅針船橋甲板 2.00 m 上甲板～甲板室頂部 1.80 m

7. 乗組員

甲板部		機関部		事務部	
船長	1名	機関長	1名	通信長	1名
一等航海士	1名	一等機関士	1名		
甲板員	5名	機関員	2名		
職員および部員				12名	
その他（調査員 5名）				5名	
合計				17名	

8. 甲板機械

項目	数	型式	容量
揚 錨 機	2	電動油圧	1.5T×15M/MIN
キャブスタン	1	電動油圧	1.5T×15M/MIN
操 舵 機	1	電動油圧	2.5T/M

9. 荷役装置

デリックブーム			ホイスト		
容量	数	長さ	型式	数	容量
1.5T	2	6.0m	電動	2	0.9T×30M/MIN

10. 艀装品

艀装数	3 2 4. 2 8
錨	無錐大錨 320kg×2
錨鎖	電接第2種 20.5mmφ×300m
挽索	ナイロンクロス 30mm中×185m
大索	ビニロン 28mmφ×165m
救命筏	甲種膨張式 20人乗×1
消火装置	持運び式泡消火器および海水
火災警報装置	手動および自動報知式
通風装置	機関室：機動 居住区：冷暖房
航海計器	無線方位測定機 2台 レーダー 1台 フアクシミリ 1台

アイザックネットウインチ	0.25TS×30M/MIN	1台
浅海用水深水温計		1台
バイオテレメーター		1台
フィッシュコレクター		1台

13. 冷暖房装置

型式	船用パッケージ型	1台
冷房能力	30,000Kcal/H×7.5KW	
冷媒	フロンR-22	
暖房容量	電動加熱器 30KW	
加湿器	5KW	
送風機	電動シロッコ 2.2KW	

14. 漁撈計器

ソナー	PPI方式 360° スキャニング式	1台
魚群探知機	2周波記録式	2台
ネットレコーダー	超音波発信式	1台
ネットゾンデ	超音波発信式	1台

15. 無線装置

送受信機	(主)中短波 A1 100W A3J 50W 短波 A1 200W	1台
	(補)中短波 A3J 50W 短波 A3J 50W	1台
	超短波 A3J 25W	1台
	超短波 A3 1W	1台
受信機	周波数 100KHz~29.99MHz	1台
	周波数 100KHz~30MHz	1台
	周波数 2182KHz	1台
船内指令装置	10回線同時2通話	1式
船内電話	共電式	1式

16. 機関部

主機械	型式	池貝鉄工 MB820Bb-1	1基
	出力	連続最大 770PS×1200rpm	
		過負荷 847PS×1239rpm	

発 電 機	型 式 数 出 力 原 動 機	No.1 防滴型自動式1台 200KVA×225V 主機関駆動	No.2 防滴型自動式1台 120KVA×225V 145PS×1200rpm
プロペラー	型 式 数 直 径, ピ ッ チ Ae/Ad, d/D	3翼可変ピッチプロペラ 1.75m×0.70m(基準) 0.42×0.28	1個
バウスラスター	型 式 数 出 力 駆 動 装 置	固定ピッチ式 80PS(推力 1.0T) 高圧油圧モーター	1台
燃 料 消 費 量		3.1 t/日 (主機関のみ)	

17. 速力および航続距離

速 力	試運転最大 航 海	12,542ノット 約10ノット
航 続 距 離		約3100海里 (速力約10ノットにて)